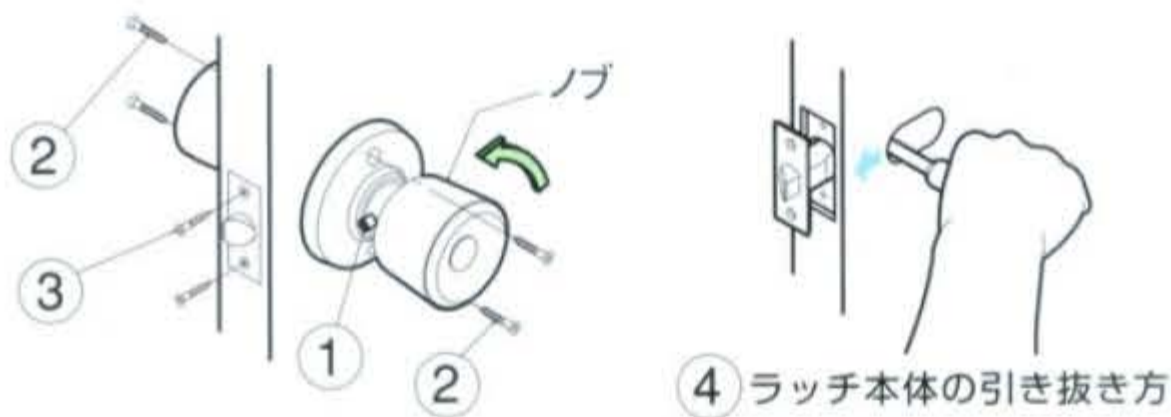


◆GIKEN 室内用 ドアノブ・ハンドル取替え方法

◆ドアノブ・レバーハンドルのはずし方



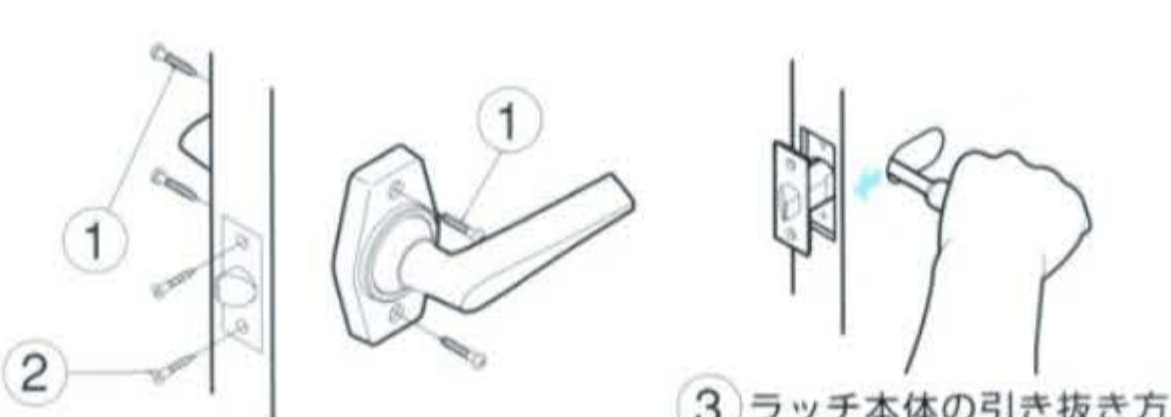
【はずし方の手順】

ノブで、握り玉の首回りにネジがある場合にはそのネジをはずします。この場合は、握り玉がねじ込み式になっているので、回してはずします。(握り玉の首回りにネジがない場合、手順の2番から行います。)

座の形状に関わらず座を留めているネジをはずします。

ラッチ本体のネジをはずし、ラッチ本体を引き抜きます。

ラッチ本体の引き抜き方は、図のようにラッチ本体の角穴にドライバーなどを差し込んで引き抜いてください。



【はずし方の手順】

座の形状に関わらず座を留めているネジをはずします。

ラッチ本体のネジをはずし、ラッチ本体を引き抜きます。

ラッチ本体の引き抜き方は、図のようにラッチ本体の角穴にドライバーなどを差し込んで引き抜いてください。

◆室内錠のお手入れ

室内錠は普段何気なく使用しておりますが、乱暴な操作や取付ネジがゆるんだ状態で使

い続けますと故障の原因になり、ドアが開かなくなるなど思わぬ大きな事故にもつながり

ます。

日頃のちょっとしたご注意とお手入れで、安全に永くご使用頂けます。

【ゆるんだネジの増し締め】

A ノブ(握り玉)タイプ

こちらのタイプは「木ネジ」の場合が多く、ネジ穴が大きくなっている場合があります。ネジ穴に楊枝やマッチ棒を詰めて、木ネジがよく効くようにしてください。

【「イモネジ」がある場合】

- イモネジをゆるめ、ノブを回してはずします。
- 座取付木ネジをはずして、座をはずします。



【「イモネジ」がない場合】

- 座取付木ネジをはずすと、座がはずれます。



A レバータイプ

こちらのタイプは「木ネジ」の場合が多く、ネジ穴が大きくなっている場合があります。ネジ穴に楊枝やマッチ棒を詰めて、木ネジがよく効くようにしてください。

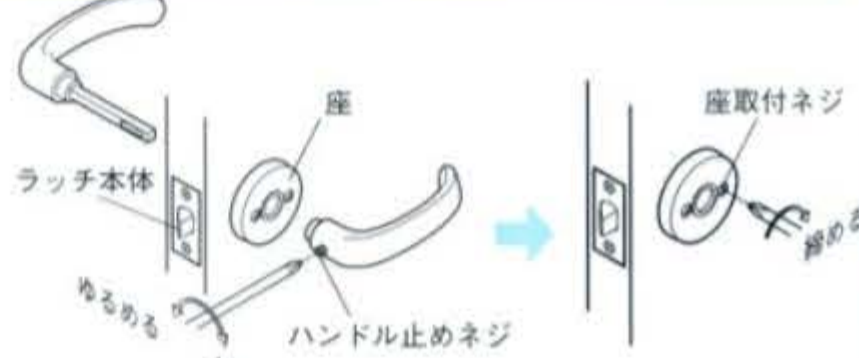
- 座取付木ネジをはずすと、座がはずれます。



B タイプ

こちらのタイプは一旦ハンドルを抜いてから、ネジを締め直してください。

- ハンドル止めネジをゆるめ、ハンドルを抜いてください。



C タイプ

こちらのタイプは座カバーの中に座取付ネジがあります。一旦ハンドルを抜いて、座カバーをはずしてから、ネジを締め直してください。

- ハンドル止めネジをゆるめ、ハンドルを抜いてください。

- 「当て木」を添えて、マイナスドライバーで座カバーをはずすと座取付ネジが見えます。



※特にラッチ本体や座が破損している場合は、速やかにお取替ください。

部屋への閉じ込め防止の為、応急処置はハンドルをはずして、ラッチ本体を抜き取ってからハンドルをつけてください。但し施錠はできなくなります。